

ペンネーム	宇野 三慶
-------	-------

【エピソードのタイトル】

闘志を呼び起こす下関海響マラソン

【エピソードの内容】

今から約 30 年前

市内の陸上競技部に所属し、高校三年間を過ごしました。

太りやすい体質に苦勞しながら

然したる実績は残せませんでした

ただただ、自分に負けたくなく三年間走り続けました。

毎日の練習は苦しく

特に 1 年生の時は夕方からの練習を思うと、毎朝が憂鬱でした。

でも、この高校部活生活の三年間で学んだことは

「苦しくても愚直に取り組めば、心の成長は大きい」ということ。

三年間で華やかな実績はありませんでしたが、

心の成長は人生の確固たる礎になりました。

社会人になり、苦しい場面に遭遇しても

「苦しくても愚直に取り組めば、心の成長は大きい」と奮起しました。

それでも仕事において、苦しい時期が続き、メンタルの安定のために走り始めました。

時間を見つけ、長い距離は走る時間はないけど、心の汗を洗い流して

年に一度の下関海響マラソンを目指して、今年で三回目になります。

海峡の風を感じながら、今年も思い出したい。

若き時の闘志を

若き時の将来への希望を

そして、今年は我儘をいって母校のユニフォームで走りたいと思っています。

私にとっての下関海響マラソンは「若き日の自分の闘志を復活させる」一大イベントです。

下関海響マラソンありがとう！今年も宜しくお願い致します。